ふれあい記録

実施日：令和6年１月18日　　当番者名：小俣悦男、細矢清志

コース名：高川山(たかがわやま)　　（通算回数　第 191 回）

天　　候：晴れ

参加者名：相川　勲、石井　公子、江口　正彦、小俣　悦男、神谷　順子、熊谷　信雄、田中　宏巳、船橋　エイ子、細矢　清志、宮原　宏至(10 名)（五十音順）

ビジター：笠井　欣三、斎藤　國男、野口　和夫、(3 名)（五十音順）

計 13 名（内、男性 10 女性 3 名

集合・時間：JR 横浜線東神奈川 2 番線ホーム 6 時 35 分

往路　　JR東神奈川6:46発→八王子7:44着・JR中央線、高尾行7:50発→高尾7:57着
4番線甲府行8:01発→初狩8:52着

復路　　田野倉15:08発→15:14着大月15:25発→高尾→16:08着八王子横浜線16:17発→
17:15着東神奈川17:21発→横浜17:24着

コースタイム（時刻）：初狩駅 9:05 スタート→9:15 自徳寺霊園→9:35 高川山登山口女坂コース→高川山山頂 11:15 着(昼食)12:05 発松葉コース→13:30 弁慶岩→田野倉駅 14:32 ゴール

みどころ：

高川山は山梨県の都留市と大月市の境にある山、標高 976m。相模川水系の桂川と笹子川に挟まれた御坂山地の東端に位置する。山梨百名山の一峰。高川山山頂の下をリニアモーターカーの実験線のトンネルが貫通しており都留市側の山麓には山梨県立リニア見学センターがある。高川山山頂からは右に御坂山塊の山々、西に南アルプス、北に大菩薩の山々、東に九鬼山、倉岳山。360度の素晴らしい眺めが出来た。

自然観察：

① 当日の天気予報では高川山周辺は曇りの予報に反して、朝から晴天で、高川山山頂からは、正面には雪をかぶった端正な富士山が見られ、その素晴らしさは満足のいくものだった。

② 登りの途中で喧しい音が聞こえたが、それは、「甲州砕石（株）」が山の掘削工事をしている音であることが分かり、得心がいった。

特記事項：

① 参加者 13 名中80歳台が6名の高齢者のグループにとっては登りも下りも勾配はきつく感じられた。また、落葉樹が多く落ち葉が登山道に堆積していてとても歩きにくく注意を要し、特に下り坂に危険を感じたので極めて注意深く行動した。

② 高川山山頂は春のようなポカポカ陽気と絶景に直ぐには下山し難く、昼食時間をいつもより長い50分としたことで参加者は大いに楽しめ癒されたようだった。当番としても参加者の笑顔に、ほっとした。

「ふれあい記録」メール送り先：江口・熊谷